NEWS RELEASE

名古屋市東区東桜一丁目１番１号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

2024 年 2 月 20 日

各 位

日本特殊陶業株式会社

CDP 気候変動分野の情報開示において 最高評価である A リストに選定

Niterra グループ 日本特殊陶業株式会社（社長：川合 尊、本社：名古屋市東区）は、CDP の気候変動に関する調査において、気候変動に対する取り組みとその情報開示が評価され、「A リスト」※1 に選定されましたので、お知らせいたします。



CDP は、環境問題に高い関心を持つ世界の機関投資家などの要請に基づき、企業や自治体に気候変動対策、水資源保護、森林保全などの環境問題対策に関して情報開示を求め、またそれを通じてその対策を促すことを主たる活動としている非営利組織です。
CDP2023 気候変動質問書を通じて報告されたデータに基づき、当社グループはスコアリング対象となった 21,000 を超える企業のうち、「A」スコアを達成した企業のうちの 1 社となりました。

当社グループは企業理念、CSR・サステナビリティ憲章のもと、「2030 長期経営計画 日特 BX」の中で、気候変動への対応を優先的に取り組む課題に取り上げるとともに「エコビジョン 2030」で 2050 年カーボンニュートラルを目指すことを前提に 2030 年の CO_2 削減目標を設定し、SBT イニシアティブの認定を受けています。そして、作成したロードマップに沿ってグループ全体で取り組みを進めています。
今後も引き続き、環境分野をはじめとする ESG 全般に対するサステナビリティ経営に取り組み、社会的課題の解決と経済的成長を両立させ、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

●当社のサステナビリティに関する取り組み https://ngkntk.disclosure.site/ja
●ESG に関する社外からの評価 https://ngkntk.disclosure.site/ja/themes/190/

*1　評価対象の企業には、A、A-、B、B-、C、C-、D、D-のうちいずれかのスコアが付与され（情報開示を行わない、あるいは十分な情報を提供しない企業は F）、最高ランクの A を獲得した企業が「A リスト」に選定されます。

以上